



# 東日本大震災 水道復興 10 年報告書

厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課

令和4年 6月

## はじめに

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震（以下、東日本大震災という。）では、水道施設に大きな被害を受け、水道施設被害の総額が約 1,316 億円にのぼるとともに、被災直後の断水戸数は 19 都道県 264 事業者で総断水戸数 256.7 万戸が発生し、全戸通水完了までに約 6 ヶ月を要するなど、これまでの地震による被害とは様相が大きく異なるものでした。

高度経済成長に伴う拡張を経て、維持管理や危機管理に重点が移されていた日本の水道において、これほど大きな震災に直面するのは阪神・淡路大震災以来の経験であり、水道施設における耐震化の推進の重要性はもとより、応急給水や応急復旧の目標設定、水道事業者間の応援体制の構築、また、非常時の組織体制の確保や広報のあり方など、日本全国の水道に携わる者に対し、危機管理対策における多くの教訓を与えると同時に、新たな課題を突きつけるものであったと思います。

本報告書では、東日本大震災から 10 年の年月が経過し、今日に至るまでの復興に係る水道事業者の組織や取組の変遷、復興の進捗状況等について、水道事業の被害状況報告書（平成 25 年 3 月）を基に資料を収集・整理しました。

東日本大震災の教訓を継承するため、これまでの 10 年間の復興政策を振り返り、その復旧・復興状況を取りまとめ、今後の大規模災害に向けた多様な教訓や東日本大震災の記憶を風化させることなく次の世代に伝え、今後の水道施設の防災・減災対策や復興に活用することが重要であり、全国の水道事業者を含む関係機関への情報共有を図ることで、各機関における自律的かつ機動的な体制の構築及び災害対応能力の向上に資することに一助とあれば幸いです。

今回の報告書をまとめるにあたり、都道県並びに水道事業者、関係者、関係団体のご協力に厚く御礼を申し上げますとともに、今後の更なる復旧・復興へご協力をお願い致します。

令和 4 年 6 月  
厚生労働省医薬・生活衛生局水道課長  
名倉 良雄

# 東日本大震災 水道復興 10 年報告書 目次

はじめに

第 1 章 東日本大震災 水道施設の被害と被災地の現状の概要	
1.1 水道施設 被害状況の振り返り	…1
1.2 被災地の現況	
1.2.1 人口の推移	
1.2.2 水道施設の復興概要	
第 2 章 災害復旧事業の変遷	
2.1 被害及び復旧の概要	…7
2.1.1 被害状況	
2.1.2 復旧施設の状況	
第 3 章 震災被災地の復旧・復興	
3.1 水道統計の数値から見る 10 年	…19
3.2 各被災地の復旧、復興	
3.2.1 岩手県	…30
野田村、宮古市、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市 奥州市、久慈市、一関市、遠野市、岩泉町、洋野町、田野畑村	
3.2.2 宮城県	…118
塩竈市、仙台市、石巻地方広域水道企業団、気仙沼市、名取市、女川町、七ヶ浜町、 南三陸町、山元町、亶理町、宮城県企業局、多賀城市、川崎町、松島町	
3.2.3 福島県	…251
いわき市、福島市、相馬地方広域水道企業団、双葉地方水道企業団、浪江町、南相馬市	
第 4 章 東日本大震災復興支援連絡協議会	
4.1 東日本大震災水道復興支援連絡協議会設置の経緯	…352
4.2 東日本大震災水道復興支援連絡協議会の開催状況	…354
4.3 東日本大震災水道支援復興連絡協議会の活動を経て	…368
東日本大震災水道復興支援連絡協議会メンバー 全国簡易水道協議会・技術アドバイザー 小笠原 紘一氏 に聞く	
4.4 東日本大震災被災地への復旧・復興支援	…372
第 5 章 東日本大震災水道復興シンポジウム	
5.1 災害復旧事業の進捗と現在	…379
5.2 東日本大震災における岩手県の水道被害と応援活動を振り返る	…382
5.3 釜石市 東日本大震災復興 10 年の歩み	…387
5.4 岩手県 パネルディスカッション	…391
5.5 石巻地方広域水道企業団 水道施設の復旧・復興～震災から 10 年の歩み～	…402
5.6 宮城県 パネルディスカッション	…408

5.7 いわき市 水道事業震災復興10年の軌跡	…424
5.8 福島県 パネルディスカッション	…428
参考資料1：東日本大震災以降の復旧・復興支援および水道界の動き	…444
参考資料2：東日本大震災水道復興シンポジウム講演資料	…448